

平成28年 第2回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	9 番	海老原 作 一	一問一答
2	1 8 番	金 丸 和 史	一問一答
3	3 番	小 川 利 彦	一問一答
4	1 4 番	増 田 葉 子	一問一答
5	1 9 番	板 橋 睦	一問一答
6	1 番	伊 藤 真 一	一問一答
7	5 番	米 井 重 行	一問一答
8	1 6 番	山 本 清	一問一答
9	2 0 番	山 田 喜代子	一問一答
1 0	1 7 番	軍 司 俊 紀	一問一答
1 1	1 0 番	近 藤 瑞 枝	一問一答
1 2	2 番	稲 葉 健	一問一答
1 3	2 1 番	橋 本 和 治	一問一答
1 4	1 5 番	松 尾 榮 子	一問一答
1 5	7 番	浅 沼 美弥子	一問一答
1 6	4 番	玉 木 実	一問一答

# 質 問 1

質問者 9番 海老原 作一

## 1 印西市の震災対応について

平成28年4月14日21時26分に発生した熊本地震は、最大震度7が2回、最大震度5強が3回、さらに震度1以上の地震が5月2日までに1,158回発生しました。その結果、多くの人的被害や甚大な物的被害をもたらし、現在も余震が続くなかで約1万人の住民が避難生活を余儀なくされ、住宅の被害も約4万棟を超えていると報道されています。東日本大震災を経験した私たちの地震に対する今までの概念を超える事態が起きています。

印西市では、平成27年度に印西市業務継続計画（震災編）を策定し、また、地域防災計画の修正を行いました。さらに点検をしていくことが必要であると考え以下の質問をいたします。

### (1) 震災に関する印西市業務継続計画について

- ①市職員の参集体制について
- ②非常時優先業務と人員配置について

### (2) 震災に関する印西市地域防災計画について

- ①避難所運営について
- ②食糧・物資の供給について
- ③救援物資の受入れ・管理について
- ④ボランティアへの対応について

## 2 印西市の子育て支援体制について

平成24年度に厚生労働省が行った子どもの貧困率調査によると、16.3%で過去最悪となり、17歳以下の子どもの6人に1人、300万人あまりが貧困状態にあるとされています。また、ひとり親世帯の子どもの貧困率はさらに深刻で54.6%と2人に1人を超えているとされています。

子どもが病気になっても医療機関で治療を受けない受診抑制、経済的理由により進学を諦めざるを得ない子どもたちの存在が明らかになってきています。

すべての子どもたちが等しく機会を得られる社会を目指すことが重要であると考え以下の質問をいたします。

### (1) 印西市子ども医療費助成制度拡充について

- ①子ども医療費助成の実績について
- ②子ども医療費助成の対象年齢を18歳以下とした場合の財政負担の推計について

- ③国の減額調整制度について
- (2) 義務教育終了後の就学支援について
  - ①高校生等奨学給付金制度について
  - ②大学進学の家学奨励金制度の創設について

## 質 問 2

質問者 18番 金丸和史

### 1 防災に関すること

熊本地震に対する早急な物資の送付と職員派遣について評価させていただくとともに、九州出身者として感謝申し上げます。

さらには、この地震を踏まえ、次の質問をします。

#### (1) 「災害対策基本法」のことについて

- ①第36条防災業務計画の状況はどのようになっているのか。
- ②第47条の災害予防責任者（第7条の防災上重要な施設の管理者）及び第48条防災訓練義務者の役割の関係について伺います。
- ③第47条の2他の防災教育はどのように行っているのか。
- ④千葉県とどのような連携・協議を行っているのか。

#### (2) (1) のこと及び防災計画において、印西市が特に取り組んでいること及び課題となっていることはどのようなことがあるのか。

#### (3) 他の自治体との相互連携はどのように考えているのか。

### 2 「印西市集合住宅実態調査」に関すること

マンション管理組合との連携及び市役所内の横断的な取り組みを考えていくべきと考え、次の質問をします。

#### (1) この調査を今後どのように活用しようとしているのか。

#### (2) この報告書から、行政として取り組むべき課題はどのようなことがあると考えているのか。

#### (3) 報告書では、「近隣市と比較した場合、共同住宅の割合が高いことが大きな特徴であると言えます。」と記載されていますが、前回の一般質問時の専門的部署設置の検討は進んでいるのか。

#### (4) (3) が無理とすれば、職員の増員を含めて、マンション管理組合や居住する市民の相談窓口を早急に設置すべきと考えるがどうか。

#### (5) 今回の国土交通省から示されている「標準管理規約」を踏まえ、所謂、

コミュニティ条項が削除されたことを市民活動としてどのように捉えているのか。

### 3 小倉台小学校に関すること

- (1) 直近の児童数シミュレーションはどのような結果だったのか。
- (2) 教育委員会としてどのような検討を行ったのか。
- (3) 来年度以降の教室は大丈夫と言えるのか。
- (4) 増築をどのように計画しているのか。
- (5) 児童の通学路の安全対策はどのように考えているのか。

### 4 電力等に関すること

- (1) 電気自動車の充電できる箇所は市内にどのくらい設置されているのか。
- (2) 水素発電の基地の誘致は考えていないのか。
- (3) 電力自由化に伴う公共施設の契約見直しについてどのように考えているのか。
- (4) LED化の状況はどのようになっているのか。

## 質 問 3

質問者 3番 小川利彦

### 1 印西市の安心安全な街づくりについて

安心安全という言葉は、様々な場面にて使用されており、印西市の道路問題、消防・防災等の場面において共通用語となっておりますが、印西市として、どの様に考えているのかを伺います。また、以前の質問の検証についても併せて伺います。

- (1) 市道や歩道の要望書が提出された後の市の考え方を伺います。
  - ①市内の小中学校より提出されている通学路の要望書について
  - ②各団体の長より提出されている要望書の対応状況について
- (2) 消防力強化について市の考え方を伺います。
  - ①消防団員が使用する資機材の更新強化について伺います。
  - ②消防水利の現状と課題について伺います。
- (3) 熊本地震発生で多くの課題が報道されており、印西市としての考え方と対応方法について伺います。
  - ①市役所機能が災害により支障が出た場合の対応についての検討状況につ

いて伺います。

②避難所の収容人数が現状では収容しきれないと想定されている状況の検討について伺います。

③数年前より発生している自然災害を検証して防災備品強化についての考えを伺います。

## 質 問 4

質問者 14番 増 田 葉 子

### 1 指定管理者制度の現状について

指定管理者制度が全面施行されて丸10年になります。当初どのような効果や弊害がもたらされるのかわからないまま導入されましたが、「指定管理」という言葉も一般に浸透し、「公共施設等総合管理計画」の市民アンケートでも、8割以上の市民が「民間ノウハウの活用」を実施すべきと回答しています。公共施設の民間委託は、市民の理解をほぼ得られているものと考えられ、市も拡大の方針を打ち出しています。そこで、今後の推進に向けて、この10年を検証するために以下、質問いたします。

- (1) 法的に民間委託が可能な公の施設はいくつあり、今年度中に導入される施設も含め何割が指定管理者制度となっているか。
- (2) 指定管理者制度によって稼働率が向上するなど政策効果が上がった例はあるか。
- (3) これまでに指定管理者の選定方法を検証したことがあるか。
- (4) これからの課題は何かあるのか。

### 2 公共施設の今後のあり方について

総務省の号令により、「公共施設等総合管理計画」は今年度中にほぼ100%の自治体で策定されることになっています。公共施設のあり方は市民サービスやコミュニティづくりに直結する問題と考えており、印西市ではどのような計画が策定されるのか関心をもって見守っているところです。昨年度末までに計画の骨子案が出来ましたが、これから検討していく項目が国の指針通りに整理されただけで、どのような体制でどんな手法や市民参加の方法で検討を進めていくのか、具体的なことはこれからのようです。そこで、施設の統廃合を前提とした検討をする前に、これからのまちづくりにどんな公共施設が必要なのか、共に考えていきたいと思い、以下の質問をいたしま

す。

- (1) 計画策定に向けて、公共施設等の現状をどのように分析したか。
- (2) 公共施設の利用しやすさなど、市民がどのような公共施設を望んでいるか、全体で利用者アンケートなどをしたことはあるか。
- (3) 活気とつながりのある地域コミュニティをつくり、維持していくためにどんな公共施設が必要と考えているか。
- (4) 様々なルートで寄せられる公共施設等への市民の要望にどのような対応をしているのか。
- (5) 公共施設等総合管理計画は今後のまちづくりに重要な視点を示すもので、国からも全庁的な体制が求められている。プロジェクトチームなど専従体制をとる必要があるのではないか。

## 質 問 5

質問者 19番 板橋 睦

### 1 市長の政治姿勢について

- (1) 市民目線について
- (2) 市民目線による取り組みと成果について
- (3) 市民目線による取り組みへの市民の評価について

### 2 市制施行20周年記念事業について

- (1) いんざい君の販売について
- (2) 終了した事業の成果と反省点について
- (3) 今後の事業の準備状況について

### 3 指定廃棄物について

- (1) クリーンセンター内での保管状況について
- (2) 手賀沼終末処理場内での保管状況について
- (3) 保管廃棄物の濃度の変化は
- (4) 処分場候補地（千葉市、東京電力千葉火力発電所）の進捗状況について
- (5) 発作下町内会の要望について
  - ① 金山落とし堀改修の進捗状況について
  - ② 関枡橋の歩道設置について

#### 4 スポーツ振興について

- (1) 全日本クライミング選手権リード競技大会の成果と課題について
- (2) ソフトボール日本代表チームの強化合宿について
- (3) ソフトボール女子カナダチームと日本国内実業団チームとの練習試合実施の準備状況について
- (4) オリンピック・パラリンピック、ソフトボール女子世界大会等のキャンプ地誘致に向けての課題について

## 質 問 6

質問者 1 番 伊 藤 真 一

#### 1 農業への補助について

農業の担い手の減少や高齢化、耕作放棄地の広がりが進んでいる今、自治体、農家、消費者が共同して地域農業を守る取り組みが求められている状況ですが対策について質問いたします。

- (1) 今年度から開始される「産地パワーアップ事業」について、市としての取り組み状況。
- (2) 「鳥獣被害防止」に伴う捕獲技術やジビエ処理加工の調査・研究は、されているか。

#### 2 貧困による医療からの排除について

貧困と格差がますます拡大している今の日本で、お金がなく受診遅れのために亡くなった人が多数いる中で、印西市の状況を確認いたします。

- (1) 経済的な理由で受診できない人を把握されているか。
- (2) 「無料低額診療事業」実施の必要性を伺います。

#### 3 認可保育園の充実について

保育問題は保育園の増設だけではなく、保育の質と基準の向上や保育事故の防止なども求められています。そこで市の取り組みについて質問いたします。

- (1) 公立保育園の必要性を伺います。
- (2) 保育士の労働条件の改善をどの様に考えているのか。



#### 4 高齢者対策について

川崎市での有料老人ホーム入所者3人が転落死された事件は、大きく報道されましたが、介護職員の労働条件が社会問題となっているなかで、印西市の状況を確認いたします。

- (1) 行政が責任をもって、施設の監督・指導ができる体制になっているか伺います。
- (2) 介護職員の勤務実態を把握できているか伺います。

## 質 問 7

質問者 5番 米 井 重 行

#### 1 市内の幹線道路の状況

- (1) 主要地方道鎌ヶ谷本埜線バイパスの開通までの進捗状況
- (2) 県道八千代宗像線の現在の進捗状況
- (3) コスモス道路未買収地の取得状況

#### 2 河川整備状況

- (1) 師戸川上流部、七軒屋から角田までの護岸整備（治水対策）

#### 3 印西市学校適正配置

- (1) 審議結果を受けての今後の予定と考える

#### 4 近年の選挙の総括

- (1) 18歳選挙権に対する市の取り組み
- (2) 投票率の現状と市の取り組み

#### 5 市の広報について

- (1) 市主催のイベント等の周知

# 質 問 8

質問者 16番 山 本 清

## 1 北総鉄道・京成線の運賃値下げ

- (1) 前回の議会以降、どのような交渉・努力をしてきたか。
- (2) 現在進行中の取消訴訟では、裁判長が線路使用料の合理性についての立証を国に促しているが、市としてはこの点について、どのように考えているか。
- (3) 北総鉄道がスカイライナーの線路使用料を受け取っていないことについて、印西市は株主代表訴訟を起こす可能性はないか。

## 2 印旛明誠高校の土地問題

- (1) 市有地であるはずの印旛明誠高校のグラウンド・校舎の一部の登記が、元の地主に残っている問題について、全員協議会での報告の後、どのような進展があったか。
- (2) 善意占有、悪意占有による時効とはどのような制度か。問題の土地の時効の成立について、市はどのように考えているか。
- (3) この土地を県に売った売主である県と、市の売買契約の有効性について、市はどのように考えているか。売買契約が有効である、とすれば、他人物売買であることから、売主の責任が発生するはずであるが、どうか。
- (4) そもそも、県が問題の土地全体を買い取っているのであれば、単に登記を修正すればよい、という問題になるはずだが、市はどのように考えるか。
- (5) 問題の発覚から、なぜこんなに時間がかかっているのか。どのように解決する方針か。

## 3 給食センターの費用問題

- (1) シンメトリー方式とは何か。
- (2) 印西市の給食センターがシンメトリーになった経緯、理由。
- (3) URの土地以外、選択はなかったのか。

## 4 横断歩道の補修

- (1) 前議会以後、いくつの横断歩道の補修が実現したか。
- (2) 今年度中の見通しはどうか。
- (3) 原小学校の西側の横断歩道はいつ直るのか。

## 5 英語教育

- (1) 中学生のオーストラリア研修、英語弁論大会の準備はどのように進んでいるか。
- (2) 小中学生のイングリッシュ・トレセンでは、誰がどんなことをやるのか。
- (3) 小学校の英語教科化のために、どんな準備をしているか。教員養成、カリキュラムづくりのために何をしているか。

# 質 問 9

質問者 20番 山田 喜代子

2016年度（平成28年度）は、第2次基本計画のスタートの年だ。計画書の冒頭には、〈真に住みよさを実感できるまちづくりをめざして〉と記されている。そこで以下の質問を行う。

- 1 生活を支える交通環境を整備する — 地域の活性化を交通弱者の増加を見据えた地域公共交通の向上
  - (1) 北総線・成田スカイアクセスの利便性の向上  
「県・沿線自治体、鉄道事業者と連携し話し合いを継続していく」としているが、具体的な計画はどうなっているのか。
  - (2) 市内バス公共交通の充実  
福祉の観点からもどう充実させていく考えか。
- 2 安全で安心できる教育環境づくり
  - (1) 現在ニュータウン中央駅圏南地域では、マンション計画が進み、武西学園台では、戸建て住宅276戸が建設計画予定、戸建て住宅146戸が建築販売中、共同住宅486戸が建設中（教育委員会資料）となっている。  
当地区の子どもたちは小倉台小学校に通学している。平成28年、890名の子どもたちは、5年後の平成33年には、223名増、1.25倍の1,113名となる予定だ。このような状況が適正配置と言えるだろうか。早急な新校舎の建設が必要と考えるが、市の考えを伺う。
- 3 良好で魅力ある住環境を整備する — 人にやさしく豊かな住まいづくり
  - (1) 「住宅は、住まわれる方にとって生活の基盤であるとともに、都市や街並みを構成する社会的な資産でもあることから、災害に強く人や環境にや

さしい住まいづくりを推進することで市民の住生活の安定と向上を図っていきます」としている。ニュータウン賃貸住宅の空室、またJR沿線地域の空き家対策をどう考えているのか。

(2) 市営住宅の設置についての考えを伺う。

#### 4 安心して子育てができる環境づくりを推進する

(1) 印旛高校跡地幼保連携型認定こども園について進捗状況と課題について伺う。

①大森幼稚園、大森保育園、木下保育園、3園の職員の今後の体制はどうなるのか。

②保護者の負担はどう変わるのか。

③子どもにとってのメリット、デメリットはどうなるのか。

④3園の跡地利用の計画はあるのか。

(2) 送迎保育ステーションの設置について

①今後の計画について一スケジュールなど

②参考とした自治体

③ステーションの具体的な内容

#### 5 障がいのある人へのきめ細かな生活支援と社会参加の促進

(1) 磁気ループの設置について

①公共施設等設置が必要な施設の状況把握はされているか。

②今後の設置計画はあるか。

## 質 問 10

質問者 17番 軍 司 俊 紀

#### 1 子育て支援（保育園と学童保育）について

(1) 国（厚生労働省）では「待機児童解消に向けて緊急的に対応する施策について」と題した、待機児童解消までの緊急的な取組として、平成27年4月1日現在の待機児童数が50人以上いる114市区町村及び待機児童を解消するために受け皿拡大に積極的に取り組んでいる市区町村を対象に、大きく5項目の措置を実施すると発表した。

印西市は厚生労働省が発表した実施対象自治体に該当するのか。

(2) 印西市では平成28年4月1日時点での待機児童数は17名、希望する

保育園に入れたい入園保留となっている児童数は72名と聞いている。今後、入園を希望する保護者が増えるのは必定だと考えるが、今年度解消に向けて、どのように対応していくのか。また、来年度は「子ども園」が2園開園することを聞くが、それ以外の予定はないか。

(3) 本年4月に開園した2つの保育園は「学童保育」も実施しているが、印西市全体の「夏休み対応」はどうなっているのか。

## 2 印西市の教育環境整備について

(1) 印西市立小学校及び中学校の適正配置について

本年3月に審議会より答申された「大規模校の対応」では適正規模を超える学校について、学校施設の増改築を第一とし、次に通学区域の見直しを検討。最後に学校の分離・新設を検討するとある。

①小倉台小学校では、今後も児童の「社会増」が考えられるため、市教育委員会ではいつどのタイミングで通学区域の見直しを検討し、次の段階に入るつもりか。

②原小学校では、通学区域の見直しをかけたが、実際には学区外就学を希望した児童がほとんどだと聞く。今後、どのように対応を行っていくのか。

(2) 教育の情報化について

本年1月25日、国の産業競争力会議において「成長戦略の進化のための今後の検討方針」が決定・発表され、その項目中に「未来社会を見据えた初等中等教育の改革」という項目がみられる。

①ICTを効果的に活用した授業は行なわれているのか。

②学習指導要領において中学校では「プログラミング」に関する教育を行うことになっているが、実践されているのか。

③外部人材、民間ノウハウの活用について検討されたことはあるか。

(3) 印西市通学路交通安全プログラムについて

印西市では児童の登下校中における重大な交通事故が各地で発生していることから、市教育委員会で、通学路の危険箇所について市内小学校へ調査を行い、その結果をもとに通学路の危険箇所の点検及び対策を関係機関と進めて、通学路における安全点検の結果及び対策について発表している。

①今年4月から通学区域が変わった地区における安全対策は十分に配慮されているのか。

②横断歩道の補修については、今年度いつ、どのような計画で行うのか。

(4) 洋式トイレやオストメイトの配置について、防災の観点からも前倒しで進めることはできないか。

### 3 北総鉄道について

市民要望も踏まえ、平成28年第一回定例会市議会以降の北総鉄道に対する市の活動を問う。

- (1) 本年度、運賃値下げに向けて、具体的にどのような活動を行なっていくのか。
- (2) 利便性の向上について市は何を求めているのか。

### 4 放射線／放射能問題について

環境省は4月末に指定廃棄物の指定解除のルールを定めた。5月20日現在、県内では指定廃棄物を保管する10市のうち、環境省は千葉市との協議を行い、放射性セシウム濃度の再測定も行っていくという。

- (1) 印西地区環境整備事業組合に確認したところ、環境省からの協議申し入れはないと聞く。  
印西市に環境省から具体的な協議の申し入れはあったか。
- (2) 印西市では「指定廃棄物の所在自治体」として県や組合、国にどのような働きかけを考えているのか。

### 5 牧の原駅圏の将来について

平成27年度の印西市市民満足度、重要度調査報告書を見ると、産業振興分野で駅前の商業施設に関して自由意見が多くみられる。

- (1) 活性化について商業者と意見交換しているのか。
- (2) 印西市として提案できることはないか。  
(たとえば、2020年東京オリンピック・パラリンピックと絡めた地域活性化策を提案できないか。)

## 質 問 1 1

質問者 10番 近 藤 瑞 枝

### 1 板倉市長就任中に起こった不祥事について

- (1) 新聞等に報道された件数・全員協議会で議員に報告した件数について
- (2) 他市、また前・元市長時代との比較

### 2 「印西市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例」について

- (1) 現在の状況について

(2) 市内に通学・通勤する利用者について

3 幼稚園・小・中学校の非常勤職員の労働条件について

(1) これまでの状況について

(2) 労働条件の契約について

## 質 問 1 2

質問者 2 番 稲 葉 健

1 通学路の安全対策について

(1) 市としての現状確認について伺う。

(2) 具体的な対策について伺う。

2 ユニバーサルデザインの街づくりについて

(1) 市としての具体的な対策について伺う。

①公共施設での設備状況について

②道路・公園での対応について

3 障がいがあっても暮らしやすい街づくりについて

(1) 生活介護事業の取組について伺う。

①生活介護事業についての現状と課題について

②平成28年度の受入状況について

③今後の特別支援学校等の進路先の確保について

(2) 印西市としての障がい者雇用について伺う。

①印西市の障がい者雇用の現状について

②訓練等実習先としての印西市の対応について

4 「かわまちづくり」計画について

(1) 「かわまちづくり」の概要について伺う。

(2) 印西市としての対応について伺う。

(3) 中心市街地活性化基本計画との関連について伺う。

5 過去の質問での課題について

- (1) 「芸術文化事業」の取組についての施策等の現状について伺う。
- (2) 防犯カメラ設置のガイドライン策定について、現状を伺う。

## 質 問 1 3

質問者 21番 橋本和治

1 板倉市長の政治姿勢を問う

- (1) 森林法違反に対する認識を伺う
- (2) 公職選挙法第139条に対する認識を伺う
- (3) 市制施行20周年記念市政功労者の選考基準を伺う
- (4) 地元企業育成という板倉市長の選挙公約は実現したか
- (5) 市職員・教員の不祥事頻発に対する認識を伺う

2 国土交通省が今年3月31日に発表したマンションの管理の適正化に関する指針と改正マンション標準管理規約に対する市の認識と対応を伺う

3 防災対策

- (1) 国土強靱化地域計画の策定に向けた本市の取り組みを伺う
- (2) 学生消防団の取り組みは進んでいるか
- (3) 熊本地震から学ぶこと
  - ①車中泊に対し、市はどのような対応を考えているか
  - ②市庁舎は震度7に耐えうるか

4 プラタナス通りの振動対策の進捗状況を伺う



# 質 問 14

質問者 15番 松 尾 榮 子

- 1 印西市財政計画について
  - (1) 財政指標の目標値と見通し
  - (2) 基金確保の目標値と見通し
  - (3) 財政運営に影響を与える事業について
  - (4) 計画期間後に想定される大事業について
  
- 2 安全・安心な給食提供について
  - (1) 高花学校給食センターの給食一時停止について
    - ①経過
    - ②対応
  - (2) 学校給食の危機管理について
    - ①異物混入
    - ②食中毒
  - (3) アレルギー対応について
  - (4) 放射能測定について
  
- 3 SGET千葉ニュータウンメガソーラー発電所について
  - (1) 工事スケジュール
  - (2) 工事期間中の安全対策
  - (3) 稼働後の安全対策
    - ①北千葉道路走行車両への反射光について
    - ②台風、暴風雨等の際の倒壊防止対策
  - (4) 契約期間終了後の現状復旧について
  
- 4 ミニ太陽光発電のトラブル対策について
  - (1) 市内の空地・遊休農地等を利用した野立ソーラーシステムの立地状況
  - (2) トラブル・相談等の状況
  - (3) 市としての対応策
  
- 5 市民が使いやすい公園整備について
  - (1) 県立北総花の丘公園駐車場の利便性向上について
    - ①平日の駐車料金割引について
    - ②障がい者無料の手続きについて

(2) 近隣公園の駐車場整備について

①現況

②駐車場がない近隣公園への駐車場整備について

## 質 問 1 5

質問者 7番 浅 沼 美弥子

1 「食品ロス」の削減対策

(1) 食品ロスの現状と課題について。

(2) スーパーや食料品店、外食産業、家庭における食品ロス削減の取り組み推進について。

(3) 「フードバンク」の活用・推進の状況について。

(4) 先進自治体の事例を参考に対策を推進できないか。

2 自死（自殺）対策計画の策定

(1) 本市における自死者等の状況分析。

(2) 対策計画策定状況と予防啓発。

(3) 子どもの自死予防教育。

3 ワクチン接種事業の推進

(1) 子宮頸がん予防ワクチン接種事業について。

(2) B型肝炎ワクチン定期接種事業について。

4 新生児聴力検査

(1) 実施状況等現状について。

(2) 検査費用補助事業の必要性についての見解。

5 防災・減災対策の強化

(1) 被災者支援システムの稼働・管理状況

住民基本台帳データ、要援護者データ、家屋データ等との連携や地理情報システム（GIS）の導入など連携強化の状況を伺う。

(2) 避難所に畳を提供する「5日で5,000枚の約束。」プロジェクトとの協定締結を提案するが見解を伺う。

(3) マンホールトイレ

国土交通省が、マンホールトイレの普及に向けた地方自治体向けの整備ガイドラインを作成したが今後の対応について伺う。

(4) 避難所案内表示板（多言語）等の設置状況を伺う。

(5) 防災公園の設置・利活用の状況を伺う。

(6) 橋梁の補修及び長寿命化計画進捗状況

橋梁点検結果概要（平成25年3月）によると「管理橋梁138橋に5年程度以内までには補修の必要があると判断される損傷が確認された。」とあるが補修の進捗及び長寿命化計画進捗状況を伺う。

6 手賀沼・手賀川地域の活用推進

手賀沼・手賀川活用推進協議会の報告書を踏まえ、これまでの取り組みと今後の実施計画を伺う。

## 質 問 1 6

質問者 4番 玉 木 実

1 街づくりの基本姿勢について

(1) 若者が安心して働ける企業誘致運動について

- ①海外企業誘致に必要なホームページの作成
- ②文化交流、学术交流の観点からの姉妹都市構想
- ③海外有名大学とのサマースクール構想化

2 三歳児検診の検討

(1) オートレフ検査について

(2) 視能訓練士の配置計画は考えているか

3 選挙体制について

(1) 18歳以上有権者が投票に行ける最初の地方選挙で投票率の上がる対策はどのように考えているのか